

2017年8月9日

課題名：

心臓血管外科症例における周術期人工呼吸器管理に関する多施設共同研究
- VENICE Study -

◆研究の目的と概要◆

本研究は、心臓血管外科手術の人工呼吸器管理について、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2017年11月6日から11月19日、または2017年12月4日から12月17日までの間に、人工心肺を使用する心臓血管外科手術を受けられる方。

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢、性別、身長・体重、予定術式、術前検査所見、術前呼吸器合併症、手術中および手術後の人工呼吸器設定、術後酸素療法の内容、術後合併症、集中治療室滞在期間および入院期間

◆研究方法◆

上記の情報を、患者さんの氏名などがわからないようにしたうえで、下記機関に対して電子的配信で提供します。

◆主な共同研究機関及び研究責任者◆

カーン大学病院（フランス） 麻酔科 Marc-Olivier Fischer 医師 および

大阪市立大学大学院医学研究科 麻酔科学講座 末廣浩一 医師

が主体となって実施しており、全世界 12 施設(日本国内では 10 施設)が参加しています。

<https://www.chu-caen.fr/>

<http://www.med.osaka-cu.ac.jp/>

* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。

* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

麻酔科 研究責任者 入江 洋正

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明